

2021(令和3)年

3月5日

金曜日



# 温もりある姉弟愛

お姉ちゃんの手

西伊敷小2年

石川 隼凰

ぼくのお姉ちゃんは6年生。かっこよくて、なんでもできるじまんのお姉ちゃん。1年生のときから、毎日手をつないで学校に行ってくれる。

「新しいクラスで友だちができるかな」と心ばいだったとき、「大じょうぶだよ」とぼくをほげまして手をつないでくれた。学校になれてきたら、お姉ちゃんが言っていたように、とっても楽しくなって友だちもたくさんできた。ぼくが安心して学校に行けるのは、お姉ちゃんのおかげだ。だから学校に行くとき、ぼくはお姉ちゃんとぎゅっという手をつなぐ。

でもお姉ちゃんは4月から中学生。もうすぐいっしょに学校に行けなくなる。ちよつとふあんだけど、今のうちにいっぱいパワーをもらっておきたい。お姉ちゃんの手がなくても、大じょうぶにならなくちゃ。ぼくもお姉ちゃんみたいに、なんでもがんばれるようになりたい。なつてみせる。そのときにお姉ちゃんに、「ありがとう」って言おうと思ってるんだ。だからもうちよつとよろしくね。(鹿児島市)